



第73号

発行所
大原野自治連合会
大原野社会福祉協議会

大原野の魅力

発信します

大原野自治連合会長 小原 喜信

いよいよ、本格的な夏がやって参りますが、皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は大原野自治連合会の事業活動にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。わたたくし、大原野自治連合会長に就任いたしました。早くも一年が過ぎましたが、この間、皆様方から頂きましたご厚情に對しまして心より感謝申し上げます。

令和2年度はまさしくコロナとの戦い一色の一年となりました。そして令和3年度も始まって3カ月が経ちますが、まだまだコロナの威力は衰えを見せません。「緊急事態宣言」が幾度と発出され「まん延防止等重点措置」が適用されても、コロナの収束は見通せないままです。コロナウィルスの強毒変異株が短時日のうちに席巻してしまう事態に至っては、感染収束へのシナリオもなかなか描きにくいでしょうし、コロナ対策の決め手とされるワクチン接種もその

普及がこれからというの大変心配です。今、私達に出来るコロナ対策としては、小まめに手指の消毒やマスクの着用、そして「三密」を回避する行動を意識して行うこと以外にありません。一人一人がこころしてコロナ感染防止につとめることが収束への大きな一歩となります。気を緩めずに引き続きコロナ感染予防・防止対策の徹底をお願いいたします。

さて、今年度も大原野地域の活性化施策として、大原野「地域ブランド」戦略を推進して参ります。西京区の「令和3年度のまちづくり事業」にも取り組みますように、昨年度に点検・見直しを行った大原野「地域ブランド」戦略に基づき、目指す将来像「味わいたい・訪ねたい・住みたいまち大原野」の実現に向けて活動を進めていきます。隣接する洛西ニュータウンとの地域間交流を深め、周辺エリアへの農産物の消費拡大とともに、ニュータウン住民の多様な人材を活

用して住民相互の生きがいづくりにもなるような「新しい農業」の実現を目指していききたいと思っております。

「フジバカマ」は今年も昨年と同じく南春日町バス停近くの畑にて栽培しています。一方「ひまわり」の畑については今年場所は変更となり、灰方町にあるJ.A.京都中央大原野事業センター前の田にて向日葵の苗を植え、9月に開花イベントを予定しています。

「大原野保勝会」については、京都西山・大原野の景観の維持や観光地

としての魅力向上に取り組みすることで、地域の活性化を図っていきます。現在、歴史・文化や豊かな自然を有する大原野の魅力を広く発信するためにホームページの充実を努めています。保勝会会員の紹介や食レポ記事も載せ、ニュースとして季節のイベント等も取り上げて楽しく見ていただける内容になっていきます。皆様もぜひ「大原野保勝会」のホームページを訪ねてみてください。

そして、今年度の新たな取り組みとして「空き家」の実態調査を行う予定です。行政からの支援も受けて、私達の住んでいる大原野に空き家が一体何棟あるのかを調査し、結果を取りまとめ、これからのまちづくりを生かさればと思っております。暑さはこれからますます厳しくなります。皆様方もお身体には十分にご自愛ください。そして今後共、大原野自治連合会の事業活動に對しましてご支援・ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

この度、長きにわたり西京少年補導大原野支部長として少年補導活動に取り組んでこられた吉田亨様の後を引き継ぎ、支部長に就任することとなりました。重責ある任を全うできるよう非力ではございますが全力で取り組んでまいりたいと存じます。

さて、我が子が小学生の時に大原野小学校PTA役員をさせて頂いた時から少年補導委員の一員として活動をさせて頂いておりませんが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による影響で、いろいろな活動が先行きの見えないかたて経験したことのないほどの非常事態を置くのかによく似ております。

大原野社会福祉協議会の事業活動は、皆様の賛助会費により運営されております。2月には、大原野自治連合会を通じて、多大なる賛助会費のご協力をいただきました。皆様のお気持ちをご大切にこのお金を活用させていただきます。

就任のご挨拶

西京少年補導大原野支部長 小田 智子

さて、我が子が小学生の時に大原野小学校PTA役員をさせて頂いた時から少年補導委員の一員として活動をさせて頂いておりませんが、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による影響で、いろいろな活動が先行きの見えないかたて経験したことのないほどの非常事態を置くのかによく似ております。

大原野社会福祉協議会の事業活動は、皆様の賛助会費により運営されております。2月には、大原野自治連合会を通じて、多大なる賛助会費のご協力をいただきました。皆様のお気持ちをご大切にこのお金を活用させていただきます。

今年もコロナで大変な時代ですが、地域の諸団体のご支援や多くのボランティアの方々のご協力を頂いて、社協のさまざまな活動を実施したいと思っております。今後とも大原野社会福祉協議会へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

高年齢が進む日本です。男性は65歳で退職すれば、平均寿命まで15年ほどあります。女性は20年ほどあります。大原野地域では、農作業で毎日を通ぐす人が多くいます。しかし、非農家の人は何かで時間を過ごさねばなりません。よく見かけるのは散歩です。夫婦や仲間、一人で歩かれています。姿も見えます。スポーツであれば、楽しみながら体を動かせるので、健康な体の維持にはよいと思

態の中での厳しいスタートになりました。それでも、前支部長が築き上げられたことを受け継ぎ、時代に即したあり方を模索しながら、今出来ること、目の前にある課題に真摯に向き合って、変化を恐れずに学校・警察・地域の皆様と共に活動させて頂きたいと存じます。地域の皆様方には、地域の中で子ども達を温かく見守り育てて頂きますようにお願い申し上げます。今後とも少年補導の活動にご支援ご協力をお願い申し上げます。

大原野社会福祉協議会へのご協力ありがとうございました。

社会福祉協議会への賛助金
ご協力ありがとうございました。

「ありがとうございました。」

今年もコロナで大変な時代ですが、地域の諸団体のご支援や多くのボランティアの方々のご協力を頂いて、社協のさまざまな活動を実施したいと思っております。今後とも大原野社会福祉協議会へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

高年齢が進む日本です。男性は65歳で退職すれば、平均寿命まで15年ほどあります。女性は20年ほどあります。大原野地域では、農作業で毎日を通ぐす人が多くいます。しかし、非農家の人は何かで時間を過ごさねばなりません。よく見かけるのは散歩です。夫婦や仲間、一人で歩かれています。姿も見えます。スポーツであれば、楽しみながら体を動かせるので、健康な体の維持にはよいと思

態の中での厳しいスタートになりました。それでも、前支部長が築き上げられたことを受け継ぎ、時代に即したあり方を模索しながら、今出来ること、目の前にある課題に真摯に向き合って、変化を恐れずに学校・警察・地域の皆様と共に活動させて頂きたいと存じます。地域の皆様方には、地域の中で子ども達を温かく見守り育てて頂きますようにお願い申し上げます。今後とも少年補導の活動にご支援ご協力をお願い申し上げます。

大原野社会福祉協議会へのご協力ありがとうございました。

心鏡邑和

●コロナ禍で東京都心から郊外へ移住する人が増えているらしい。密に対する不安とテレワークの普及によるものかと言う

●市井山居、人が集まる町中(市井)で仕事をし、静かな田舎の家に住む(山居)事を言う。大原野に住み大阪の放送局に勤務していた。積極的に選んだ訳でなく、ズルズルとそうなりました。

2年ほどの海外生活から帰国して、車の中から小塩山を見た時、「故郷に帰ってきた」と気が落ち着いたのを憶えている。●昨年引退して山居のみの文字通りの晴耕雨読の生活

●問題もある。「耕」には腰痛、「読」には視力低下。生れた家が終の処になつてしまつたが、大原野は余り変つていない。「源氏物語」では鷹狩りの舞台になつているが、今も昔も自然が豊かな田舎。「大原野神社や勝持寺周辺を

散策していると、在原業平、西行法師、紫式部に

ばつたり出会いそうな気がする」と書いている人がいる。大原野での山居は時がゆっくりと流れて行くとき書きたいが、その逆らしい。歳を取るにつれ毎日が同じ事の繰り返しだと、新しい体験や新鮮な記憶が残る事がなくなり、時間の流れを早く感じられる。勿論錯覚だが、確かに子供の頃の夏休みは永遠にも感じられた。●コロナ禍での山居生活。今のところは「まあまあ」といったところ。(南春日町 中澤隆司)

今年もコロナで大変な時代ですが、地域の諸団体のご支援や多くのボランティアの方々のご協力を頂いて、社協のさまざまな活動を実施したいと思っております。今後とも大原野社会福祉協議会へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

高年齢が進む日本です。男性は65歳で退職すれば、平均寿命まで15年ほどあります。女性は20年ほどあります。大原野地域では、農作業で毎日を通ぐす人が多くいます。しかし、非農家の人は何かで時間を過ごさねばなりません。よく見かけるのは散歩です。夫婦や仲間、一人で歩かれています。姿も見えます。スポーツであれば、楽しみながら体を動かせるので、健康な体の維持にはよいと思

態の中での厳しいスタートになりました。それでも、前支部長が築き上げられたことを受け継ぎ、時代に即したあり方を模索しながら、今出来ること、目の前にある課題に真摯に向き合って、変化を恐れずに学校・警察・地域の皆様と共に活動させて頂きたいと存じます。地域の皆様方には、地域の中で子ども達を温かく見守り育てて頂きますようにお願い申し上げます。今後とも少年補導の活動にご支援ご協力をお願い申し上げます。

大原野社会福祉協議会へのご協力ありがとうございました。

社会福祉協議会への賛助金
ご協力ありがとうございました。

「ありがとうございました。」

今年もコロナで大変な時代ですが、地域の諸団体のご支援や多くのボランティアの方々のご協力を頂いて、社協のさまざまな活動を実施したいと思っております。今後とも大原野社会福祉協議会へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

高年齢が進む日本です。男性は65歳で退職すれば、平均寿命まで15年ほどあります。女性は20年ほどあります。大原野地域では、農作業で毎日を通ぐす人が多くいます。しかし、非農家の人は何かで時間を過ごさねばなりません。よく見かけるのは散歩です。夫婦や仲間、一人で歩かれています。姿も見えます。スポーツであれば、楽しみながら体を動かせるので、健康な体の維持にはよいと思

態の中での厳しいスタートになりました。それでも、前支部長が築き上げられたことを受け継ぎ、時代に即したあり方を模索しながら、今出来ること、目の前にある課題に真摯に向き合って、変化を恐れずに学校・警察・地域の皆様と共に活動させて頂きたいと存じます。地域の皆様方には、地域の中で子ども達を温かく見守り育てて頂きますようにお願い申し上げます。今後とも少年補導の活動にご支援ご協力をお願い申し上げます。

令和3年度 自治会長・各種団体長名簿

民生・児童委員

民生・児童委員	担当区域
岩崎 睦子	北春日町
小原 節子	南春日町
小島 睦子	上里北ノ町・東野町
治田 佐代子	上里南ノ町
小田 富久	灰方町
日下部 純江	石作町
林 恵子	小塩町
林 利夫	上羽町
齋藤 民江	石見町
上羽 正樹	宇ノ山町
畑 恵子	外畑町・出灰町
古石 美和子	紅葉町
松村 みよ子	勝山町
藤原 敏治	鳥見町
宮下 百合子	男鹿町
(主任児童委員)	
土高 永貢子	上里小学校区
齋藤 恭江	大原野小学校区

各種団体長(順不同)

団体名	役職名	氏名	住所
市政協力委員連絡協議会	会長	小原 喜信	南春日町
環境美化推進協議会	会長	小原 喜信	南春日町
社会福祉協議会	会長	安井 敏	南春日町
更生保護女性会	代表	小原 節子	南春日町
老人クラブ連合会	会長	植松 孝	北春日町
防犯推進委員協議会 大原野支部	支部長	齋藤 昭男	石見町
遺族会	会長	芦田 昌紀	石見町
大原野安心安全ネットワーク協議会	本部長	小原 喜信	南春日町
交通安全推進会	会長	仲谷 敏夫	上羽町
保健協議会・献血会	会長	高塚 義秀	上里北ノ町
民生・児童委員協議会	会長	小原 節子	南春日町
子育て支援委員会	会長	土高 永貢子	上里南ノ町
西京少年補導委員会 大原野支部	支部長	小田 智子	灰方町
地域自主防災会	会長	上村 茂	小塩町
体育振興会	会長	上田 清和	南春日町
大原野消防分団	分団長	林 隆亮	小塩町
地域振興協議会	会長	富阪 裕一	上里北ノ町
大原野森林公園運営管理協会	会長	畑 政男	南春日町
保護司協会	代表	清水 博	灰方町
地区計画推進協議会	会長	富阪 裕一	上里北ノ町
善峰川改修促進対策委員会	会長	向井 公二	上羽町
平安講社大原野地域	代表	富阪 裕一	上里北ノ町
大原野土地改良区	理事長	長谷川 隆	小塩町
大原野中学校	校長	中島 一郎	上里南ノ町
大原野小学校	校長	市川 幸司	灰方町
上里小学校	校長	溝内 秀基	上里南ノ町
大原野中学校PTA	会長	中川 雅子	上羽町
大原野小学校PTA	会長	長谷川 真理子	上羽町
上里小学校PTA	会長	能見 多絵	上里男鹿町
京都中央農業協同組合大原野支店	支店長	高畑 淳司	灰方町

地域活動についてのご意見、ご提案、ご協力の申し出などありましたら、各自自治会長や左記団体長にお申し出下さい。

自治会長

団体名	氏名
大原野自治連合会	(顧問) 富阪 裕一 (会長) 小原 喜信
春日町自治会	坂本 昇一郎
上里町自治会	村上 光徳
灰方町自治会	柴田 照生
石作町自治会	城戸 俊明
小塩町自治会	上村 茂
上羽町自治会	辻 智裕
石見町自治会	齋藤 利之
宇ノ山町自治会	上羽 正樹
外畑町自治会	畑 孝二
出灰町自治会	林 登志夫
紅葉町自治会	古石 美和子
勝山町自治会	小林 健太
鳥見町自治会	小澤 寛之
男鹿町自治会	綾部 裕親
東山台自治会	池田 一良
東野町自治会	河村 博三
滝ノ下自治会	高日 慶子
エルパーク自治会	錦織 重善
事務局	☎ 332-6444

老人福祉員

氏名	担当区域
畑 幸枝	北春日町・南春日町
橋戸 貴子	上羽町・宇ノ山町・石見町 上里北ノ町・上里南ノ町
橋田 澄子	灰方町・石作町・小塩町
辻 早美	勝山町・紅葉町
阪口 幸子	鳥見町・男鹿町
波多野 美智子	東野町・東山台下 エルパーク・滝ノ下
奥村 克子	出灰町・外畑町

新任団体長紹介

老人クラブ連合会長
植松 孝氏



交通安全推進会長
仲谷 敏夫氏



自主防災会長
上村 茂氏



少年補導委員会支部長
小田 智子氏



大原野森林公園運営管理協会
畑 政男氏



消防団だより

大原野消防分団 宇ノ山班 山本 浩

大原野地域の皆様には日頃より温かいご支援とご協力を頂き誠にありがとうございます。私たちが大原野消防分団は「自分たちが日々暮らしている大原野地域を自分達の手で守っていかう」と日々活動しております。新型コロナウイルスが猛威をふるっている昨今、緊急事態宣言が発令されている状況下では、毎月5日・20日の無火災推進警備や訓練などの活動は出来ない状況ですが、そのような状況下でも災害は待ってくれません。

先日、愛知県では竜巻が発生し被害が出ております。近年、線状降水帯などの集中豪雨も全国各地で発生、台風は大型化し被害が出ています。地震に関しても東南海地震が起こる確率も年々増していると言われます。消防団員は「自分たちが住んでいる地域を自分達の手で守っていかう」と言う気持ちでおりますが、皆様の家庭におかれましては、いつ何時起こるか分からない災害への準備をして頂く事も重要です。皆様の常日頃の防

会長就任に際して

大原野地域自主防災会長 上村 茂

昨年末、急遽永谷前会長の後任として、大原野地域自主防災会長の会長という大役を拝命することとなりました。昨年度は、社会経済面からみると新型コロナウイルス感染症という大嵐が吹き荒れる大変な一年で、今後についても収束を見通すことができない状況が続いています。一方、災害発生面では幸いにも大原野地域においては、小さな被害は発生したものの、避難所を開設するような大きな災

害もなく比較的穏やかな年であったと思います。しかし、災害はコロナ禍の有無に関係なく、想像をはるかに超えて容赦なく発生します。東日本大震災から節目となる10年を迎えましたが、大きな災害がもたらす影響は今なお大きな爪痕として残っています。災害の発生を止めることはできませんが、被害がもたらす影響をいかにして最小限にとどめるかが重要となります。そのため、日頃から万

災への心がけと地域に根差した消防団の活動が、いざという時には被害を最小限に食い止める事になるのではないかと考えております。これからも「自分たちが住んでいる地域を自分達の手で守っていかう」という使命感のもと、皆様の力になれる様に活動していきたいと考えておりますので、温かいご支援ご協力を頂きます様よろしくお願致します。最後に現在大原野消防分団では、一緒に活動して頂ける方を募集しております。毎月5日・20日の無火災推進日には各分団詰所にて活動しております。消防団活動に共感して頂ける方がおられましたら、一度お声掛け頂けると幸いです。

の災害に備え、お家の方、ご近所の方、職場の方など認め合い助け合う所謂「共助」が何よりも大切で、その一助となることを大きな目標の一つとして自主防災活動が行われてきました。今後も、これまでの経験・教訓を生かし、災害被害防止に向けた自主防災活動に努めてまいりますので、皆様方のご理解とご支援をよろしくお願致します。最後に、今まで自主防災会をはじめ各方面にわたる地域活動にご尽力され、多大な功績を残されました永谷前会長に心から感謝しご冥福をお祈り申し上げます。



アナログから

デジタルの時代へ

大原野小学校 校長 市川 幸司

昨年度はコロナ禍の中、当たり前前の日常が大きく変化した一年になりました。そのような中でも、地域の皆様には、子ども達のために、感染防止策をとりながら行事に参加して頂くなど、本校の教育推進にご支援ご協力を頂き、誠にありがとうございました。

今年、大原野小学校は、26名の新一年生を迎え、全校生徒194名で今年度をスタートしました。修学旅行の延期や大きな声で歌を歌えないなど制限される中でも、子ども達は感染防止を意識しながら前向きに学校生活を送っています。生徒数は減ってきましたが、人数が少ないことを生かして、



学習環境の変化の中で

大原野中学校 教頭 高橋 俊行

保護者、地域の皆様方には、日頃から本校の教育活動にご理解ご協力を頂き、心より御礼申し上げます。今年度は期待に胸を膨らませ、本校の門をくぐった新入生と在校生合わせて217名で大原野中学校はスタートしました。

ところが昨年度に引き続き、今年度も感染拡大

され「GIGAスクール構想」による学習環境が整備されました。我々も新しい流れに対応できるようにと研修を進めているところですが、

世界中の多くの人が、瞬時にネットワークで繋がるといふ時代に入り、この技術の進歩は、猛烈なスピードで社会構造を根底から変えるツールとなりました。また、子ども達が社会の中心となる頃には、人工知能が人間の能力を超えると言われていて、(2045年問題です)。

このことは、仮説であるにしても、今は違う社会・大きな変化を強いられる時がやって来ることを予想されると考えられます。「安定志向」も大切かもしれませんが、失敗をすることを恐れず、

「未来志向」でチャレンジを続け、次代と自らの未来を切り拓き創造する力が必要になります。

ものにしよと頑張っております。

特に今年度は新学習指導要領全面実施に伴い、各教科の評価項目が3項目に変わるなど、大きな変革期を迎えております。GIGAスクール構想に基づき、昨年度末に導入された端末やICT機器は、学習の基盤となる資質・能力の一つである「情報活用能力」を育てるためのツールです。その活用方法については、校内で研修を重ね、仮に学級閉鎖や休校になった場合でも、生徒が1人1台タブレットPCを持ち帰り、

社会の変化に対応するとともに、「人ではできない人と人とのつながり」を大切にしたい教育が必要になってきます。

子ども達の可能性を最大限に引き出し、学校教育目標「自ら学び未来を創造する子の育成」に向けて教職員一同、人とのつながりを大切にしたい教育活動を進めてまいります。どうぞ今後ともよろしくお祈り致します。

インターネットを介してつながることで、学習が継続できるなどの仕組みづくりを進めております。

今までも当たり前であったことがなくなってきた中で、これを変革の好機と捉えて現状に柔軟に対応し、本年度の学校教育目標「すべての教育活動を通して伝え合う力(コミュニケーション能力)と課題解決能力を向上し、たくましく未来を拓き、地域社会に貢献できる生徒を育成する」を目指して教職員一同取り組んでまいります。

今後とも皆様のご支援ご協力をよろしくお祈りいたします。



里に学び 里を愛し 里を創る

次代と自らの未来を創造する子の育成をめざして

上里小学校 校長 溝内 秀基

西山の自然豊かなこの地で、地域の皆様に支えられ、子どもたちが伸び伸びと成長できる環境に喜びを感じております。

平素は、本校教育の推進にご理解ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

今年度、吉田満前校長の後を受け継ぎ、上里小学校の校長に就任いたしました。諸先輩方が築いて来られた歴史や伝統を大切に、「地域と共に子どもを育て、児童・保護者・地域から愛され、信頼される開かれた学校づくり、上里らしい学校を創る」という理念のもと、教職員が一つのチームとなつてしっかりと取り組んでまいります。どうぞよろしくお祈り致します。

本校では、学校運営協議会のご尽力のもと、地域の皆様にたくさん支えられ、様々な行事を行っております。例えば、春のタケノコ掘りや田植え、秋の稲刈りや脱穀、交通安全教室、放課後学び教室、案山子づくり、相撲大会など、教科書だけでは学べない「地域に学び、生きた学び」を通して、人を思いやり、自然と豊かにかかわる機会を頂いております。地域で育った子どもたちが、地域に誇りと愛着を持ち、将来を担っていく力の育成に努めてまいります。昨年度に引き続き、コロナ禍

の中で、行事が中止や延期となる場合もありますが、感染症対策を徹底して行い、実施していきたいと思っております。

今後とも、安心安全の取り組みに力を入れ、地域の皆様とのつながりを大切にし、上里教育の発展に全力で取り組んで参りたいと思っております。これまで同様、皆様のご理解とご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



“ご協力ありがとうございました”

共同募金
(令和3年度)
合計 468,500円
(6月7日現在)

のびゆく園児たち

大原野こども園

今年も子どもたちの食育活動がスタートしました。ナス、キュウリ、トマトの定番から今年はスイカと枝豆にも挑戦。苗つけを行い、順番に水やりを行います。雑草引きや間引きも行い、子どもたちが一生懸命育てています。



上里竹の子こども園

去年の秋にみんなで植えた玉ねぎの苗。こんなに大きくなりました。美味しいカレーを作ります。



大原野幼稚園



年長児がお花の苗を植えました。「大きなあれ！」と声をかけ丁寧に植えました。水やりをして大切に育てていきます。

体振だより

夏の太陽がまぶしい季節となりました。
 大原野地域の皆様には、体育振興会の活動に対し、深いご理解とご支援を賜わり、厚く御礼申し上げます。
 さて、昨年度はコロナウイルス感染拡大により地域体振事業は2事業を行うことが出来ましたが5事業を中止しました。
 4月より新しい年度を迎えましたが、依然予断を許さない状況が続いており、感染拡大防止のため事業の開催を自粛しております。
 今後は、感染状況等を踏まえ、京都市体育振興会連合会開催基準に則して、開催の可否判断を行いたいと存じます。
 ワクチン接種も始まり、皆様が少しずつでも安心して地域の事業に参加できる日が来ることを願っております。
 今後も、役員一同地域スポーツ発展のために努めてまいりますので、より一層のご理解を頂き、ご協力賜りますようお願い申し上げます。
 大原野体育振興会長 上田清和

令和3年度 体育振興会事業 (大原野地域事業)

7月~8月	感染状況により未定		
10月3日(日)	A.M. 8:45	第62回大原野区民体育祭	大原野中学校グラウンド
10月10日(日)		体育祭予備日	
10月31日(日)	A.M. 9:00	ソフトボール大会	光華大原野グラウンド
11月14日(日)	A.M. 9:00	グラウンドゴルフ・ペタンク大会	大原野中学校グラウンド
		(令和4年)	
2月6日(日)	A.M. 9:00	卓球大会	大原野小学校体育館
3月20日(日)	A.M. 8:45	里山ウォーキング (主管事業)	
		(集合:大原野小学校グラウンド)	

その他、京都市大会及び西京区大会(洛西七地域大会)に大原野代表チームとして参加致します。なお、今後の感染状況により大会を中止する場合があります。

各事業・学校体育施設利用に関する問い合わせ・ご質問は上田(☎331-0385)まで連絡して下さい。



令和2年度
区民グラウンドゴルフ大会
優勝 宇ノ山町



令和2年度
区民ペタンク大会
優勝 上里町

ホップ!

ステップ!!

ジャンプ!!!

大原野地域の主な行事予定 (令和3年7月~12月)

7月~8月	毎週 金・土曜日に少年補導委員会・防犯推進委員協議会による、管内全域の安全パトロール	
7月8日(木)	社協ふれあい事業“なぬか会”(伝承遊び) 2年生対象	上里小学校
(6/22に終了)	社協ふとんクリーニング	(右京の里以外の全地域)
9月1日(水)	社協ふとんクリーニング	(右京の里地域)
9月4日(土)	秋のハイキング ぶどう狩り (少年補導委員会)	千弥農園
9月7日(火)	社協ふれあい事業“なぬか会”(伝承遊び) 1年生対象	上里小学校
9月18日(土)	コミプラ すもう大会	大原野中学校
(中止)	市民健診	大原野小学校
(中止)	市民健診	上里小学校
(中止)	市民健診 (外畑町・出灰町地域)	外畑公民館
10月1日(金)	共同募金運動	
10月3日(日)	第62回大原野区民体育祭(雨天の場合は10日(日)に順延)	大原野中学校
10月7日(木)	社協ふれあい事業“なぬか会”	(未定)
11月5日(金)	社協ふれあい事業“なぬか会”(伝承遊び)	大原野小学校
11月14日(日)	第27回フェスタ大原野	大原野中学校
(中止)	風土・Food大原野	大原野神社
12月4日(土)	社協わら細工教室(しめ縄づくり)	上里小学校
12月20日(月)	消防分団による歳末特別警戒パトロール(12月31日まで)	管内全域
	コロナウイルス感染拡大による予定の変更有り	

定例会議/事業

自治会長会議	毎月第3土曜日
使用済み食用油回収事業	毎月第3土曜日
大原野小学校古紙回収(P.T.A)	毎月第2土曜日
上里小学校古紙回収(P.T.A)	毎月第3木曜日
大原野中学校古紙回収(P.T.A)	毎月第4金曜日
○子育て支援事業(対象者:これからママになる方、0~3才の乳幼児とその親)	
●ママ・ちゃいるど大原野 平安徳義会他4個所を順番に(10:00~11:30)	毎月第2木曜日
〈社会福祉協議会〉関係	
○健康すこやか学級(対象者:65歳以上の方)	
●やさしい筋トレ・たのしい筋トレ	大原野総合自治会館 毎月第1木曜日
●	右京の里会館 毎月第2木曜日
●	春日町自治会館 毎月第3木曜日
●	上里小学校コミュニティホール 毎月第4木曜日
●	石作町 坂本集会所 毎月第2土曜日
●おしゃべり会(年齢制限無し)	右京の里会館 毎月第3火曜日(8月は休み)
●まろやかクラブ(囲碁)	中央老人クラブハウス 毎週水曜日の午前中

《天ぷら油回収》

月~金 A.M. 9:30~P.M. 4:00
 大原野総合自治会館

— 持参した容器は必ず持って帰して下さい —

《アルミ缶プルトップ回収》

月~金 A.M. 9:30~P.M. 4:00
 大原野総合自治会館

プルトップをあつめて車椅子をもらいましょう!ご協力お願いします。
 — 車椅子を貸出しています —

就任のご挨拶

交通安全推進会長 仲谷敏夫

長年にわたり大原野交通安全推進会長として活躍して頂きました高岸道男さんからこの4月、大役を引き受けることになりました仲谷です。

大原野交通安全推進会では、全国交通安全週間を基本に事業を計画し実行に向けて努力しております。現在の重点活動としては、毎月第2水曜日に子どもたちが登校する時間帯に合わせて、大原野小学校・上里小学校・大原野中学校の3校一斉で実施している「徐行運転お願い啓発運動」です。

実施して以来事故がないのが幸いです。啓発運動の効果の表われでしょうか。その他の活動としては、2校の小学校で行っている新入生の交通安全教室や自転車教室を

「自分の命は自分で守る」ということを常に忘れずに、事故を起こさないよう安全運転に心がけてください。推進会の一員として今後も交通事故の防止に向けて活動を頑張っておりますのでよろしくお願い致します。

高岸道男 敬告

新型コロナウイルスに勝つ!!

大原野老人クラブ連合会 悠愛会長 植松 孝

平素は老人クラブ活動にご理解ご協力頂きお礼申し上げます。今年も悠愛会の活動はコロナ禍の中、皆様のご理解を得、各種イベント等やむなく中止させて頂いております。この暑い夏もコロナ騒ぎで、未だに収束する予測すら立たない現状は、私たちが今までに体験した事のない社会変化が続いています。特に高齢者や持病のある人は、重篤

になる危険性が高いと報じられています。これを良い機会と捉えて健康管理の向上に努めて頂きたいと考えています。また、定期的に健康診断を受けることで身体の変化や異常を察知できるようにすることや、意識して身体を動かす習慣を身に付けて頂きたいと思っております。

西京老人会では、生き生き体操、市内各地でのウォーキング、低い山に

登る会等、健康増進のための各種イベントを開催しております。

大原野老人クラブの基盤及び発展を図ると共に親睦と地域との連携により老人福祉の向上に寄与することが目的です。今後は職責を考慮せず気楽に参加し、友達の輪を広げることを含めて老人会活動を推し進めていきたいと思います。

最後に新規加入者の歓迎と老人会活動への皆様のご参加とご協力を宜しくお願い致します。

編集余談

高齢者の皆さん、もうワクチン接種をされましたか。この号が出る頃には感染者、それも重傷者が減っていることを祈っています。ここ1年半近く、地域の行事はほとんど行えませんでした。行事は行いながら続けていくのですが、プランクが出来ることで継承が途絶える心配があります。

コロナが収束しても、傷跡は深く、修復に時間がかかりそうです。でも先ずは収まってくれることです。

新年度になり新たに各種団体長になられた方の挨拶文を掲載しています。コロナに負けず船出して頂きますようお願い致します。皆様方のご意見やご投稿をお待ちしております。

(啓)

